

編集後記

数年前、所得格差に関する議論が国会でさらに盛んになったことがあった。ジニ係数に関する大臣レクにおいても、当時の大臣は熱心にレクに望んでおられたという話を聞いたこともある。長引く不況の中、ジニ係数などの所得格差指標の値の上昇は、貧富の格差の拡大ともとられかねない。しかし、ジニ係数の変動は、所得格差そのものの拡大だけではなく、高齢化等の所得格差とは一見関係のない要因からも説明できる。そのため、ジニ係数の変動だけで一喜一憂するべきものではなく、格差を変化させる要因について、深い研究とその成果の理解が必要である。これまで、我が国では所得格差に関する研究が多く行われてきた。当研究所に於いても、今後もより一層、社会保障が持つ所得再分配機能の役割を中心に研究を進め、国民の期待に応えていかなければならないと思うところである。

(K. K.)

編集委員長

阿藤 誠 (国立社会保障・人口問題研究所長)

編集委員

岩村正彦 (東京大学教授)
 岩本康志 (一橋大学教授)
 遠藤久夫 (学習院大学教授)
 菊池馨実 (早稲田大学教授)
 新川敏光 (北海道大学教授)
 田近栄治 (一橋大学教授)
 永瀬伸子 (お茶の水女子大学助教授)
 平岡公一 (お茶の水女子大学教授)
 山崎泰彦 (上智大学教授)
 山田 亮 (厚生労働省政策評価官)

植村尚史 (国立社会保障・人口問題研究所副所長)

中嶋 潤 (同研究所・総合企画部長)

府川哲夫 (同研究所・社会保障基礎理論研究部長)

松本勝明 (同研究所・社会保障応用分析研究部長)

編集幹事

後藤玲子 (同研究所・総合企画部第2室長)

東 幸邦 (同研究所・社会保障基礎理論研究部第1室長)

大石亜希子 (同研究所・社会保障基礎理論研究部第2室長)

加藤久和 (同研究所・社会保障基礎理論研究部第4室長)

小島克久 (同研究所・社会保障応用分析研究部第3室長)

泉田信行 (同研究所・社会保障応用分析研究部研究員)

宮里尚三 (同研究所・社会保障応用分析研究部研究員)

周 燕飛 (同研究所・客員研究員)

季刊

社会保障研究 Vol. 38, No. 3, Winter 2002 (通巻158号)

平成14年12月25日 発行

編集

国立社会保障・人口問題研究所

〒100-0011 東京都千代田区千代田2丁目2番3号

日比谷国際ビル6階

電話 (03) 3595-2984

http://www.ipss.go.jp

制作 (株)UTP制作センター